

# もりもり通信 No.14



八王子市議会議員

森ヨシヒコ 市政報告



森 喜彦（もり よしひこ）1981 年生。  
八王子市役所職員を経て現在、八王子市議会議員（現在 2 期目）。無所属（会派は立憲民主・市民の会）。2023 年からは都市環境委員長、都市計画審議会委員を務める。私立海城高等学校、東京都立大学法学部卒。趣味は登山やサイクリング、アマチュア無線など。保護猫と同居中。清川町在住。

## つくろう 市民自治の豊かな社会

### はじめに

ウクライナとロシアの紛争が続く中で、パレスチナ自治区でイスラエル軍との衝突が起き、日々悲劇的な映像が目飛び込んできます。テロとの戦いを掲げて爆撃を繰り返す中で、逃げることのできない無辜の市民が大勢命を失っている現状は、自衛戦争に名を借りた民族浄化であり、断固として認めることはできません。このニュースでも度々申し上げていますが、武力で平和は作れません。命や尊厳が失われるほどの差別や格差から暴力は生まれます。日本の国家予算は、防衛費が年々伸び続け、いまや文化教育費を上回るほどになってしまいました。増税や給付金のあり方などを論じる以前の問題として、日本の外交や防衛政策が国内外に与えている影響について考えたいと思います。

### 八王子市議会 第4回定例会

第 4 回の定例会は 11/29～12/18 に開催され、補正予算案や女性自立支援施設の設備運営に関する基準を定める条例設定、請願、議員提出議案などの審議のほか、一般質問が行われました。補正予算案は小中学校における空調機の設置、家庭用防犯対策設備の第二次募集、保育所や小中学校給食の食材価格高騰対策、非課税世帯への臨時特別給付金などを含む 71 億 7990 万円の増額補正です。

#### 一般質問① 人財確保とカスタマーハラスメント

行政や関連分野で働く人の人財確保や育成、定着という視点で採用試験のあり方や、カスタマーハラスメント対策について質問しました。公務員は安定した職業で終身雇用というイメージが強いですが、昨年度の退職者のうち普通退職（非定年退職）が占める割合は

4 割弱にも上ります。しかも 30～50 代中堅層の退職者が増えており、経験やスキルの喪失が懸念されます。就労環境改善の一環にハラスメント対策がありますが、カスタマーハラスメントは加害類型が多岐に渡り、クレームの正当・不当を判断する線引きも難しいことから対応が難しいのが現状です。カスハラを放置容認することは職員の時間と労力を奪うのみならず、他の顧客に対するサービス低下、組織への信頼低下、ひいては社会全体の損失になります。人財確保のために、カムバック雇用も含めた試験制度の柔軟化、カスハラ対策の推進を求めました。

#### 一般質問② 手話言語条例と東京デフリンピック



2025 年に聴覚障害者の国際競技大会「デフリンピック」が東京で開催されます。聴覚障害者は運動能力において健常者と変わらない一方、声や音で審判や合図ができないなど、様々な理由と歴史経過によりオリンピック・パラリンピックに出られません。東京 2020 オリパラを機に多様性を認め合う社会づくりをはじめ多くのレガシーが生まれましたが、オリパラの経験とレガシーを活かし、東京におけるデフリンピック開催を成功させてほしいと思います。2022 年 6 月、東京都議会で手話言語条例が制定されました。手話は視覚的

な表現と独特の文法を用いる一つの「言語」であるという認識のもと、公的発信における情報格差是正や習得環境の整備が定められました。八王子市においては「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例」や中核市移行に伴う権限移譲により、都条例が目的とする施策にすでに着手していますが、小中学校で手話を学ぶ機会が少ないなどの課題もあります。障害当事者の声をしっかり受け止め、環境整備を進めてほしいです。

### 一般質問③ ICT 教育

小中学校における1人1台のタブレット端末が八王子市に導入されたのは2021年です。感染症対策により前倒し導入されたICT教育は、端末を使いこなせるのか、教員の負担増加、インターネット犯罪に巻き込まれるなど、導入当初様々な懸念がありました。3年間の利活用状況、不適正な使用などのリスク対応状況、維持更新をしていく上でのメンテナンスや費用面の課題などについて質問しました。道具に使われるのではなく、道具を使いこなせるように、教育での利用をきちんと企画分析評価し、教員同士が腰を据えて議論できる環境の整備が必要です。

### 一般質問④ シェアサイクルの今後

2020年から八王子市に導入されたシェアサイクル。4年間の実証実験を終え、2024年からは本格実施となります。シェアサイクルは通勤通学や買い物のような2地点の往復だけでなく、片道・乗り継ぎができる特性があり、公共交通機関との連携、観光やスポーツなど幅広い使い方があります。ポートの増設要望も多くありますし、シェアサイクルの走行データは自転車走行空間の整備に活用される予定ですが、実験終了後、市はシェアサイクルとどのように関わっていくのでしょうか。質問を通じて、シェアサイクル事業には引き続き市が関与していくこと、ポートの増設要望などについても市が窓口になることを確認しました。

**議員提出議案『イスラエルとパレスチナの持続的な休戦と人道支援を求める決議』が全会一致で可決！**

10月7日、イスラム組織ハマスの軍事行動を機に、イスラエル軍によるパレスチナ自治区への攻撃が始まりました。イスラエル側は自衛のためとしてガザ自

治区への空爆を開始しましたが、病院や学校と言った民間施設も区別することなく攻撃が行われ、避難する手段や場所もない市民が大勢命を落としています。今やガザ地区の死者は2万人を超えました。そのうち7割が女性や子どもです。未曾有の人道危機を前に世界中から停戦、人道支援を求める声が上がっています。千代田区にあるイスラエル大使館前をはじめ、八王子市内においても八王子駅前でガザ攻撃反対のキャンドルデモが行われていますが、八王子市議会からも声を挙げるのが重要と考え、決議案を提出しました。決議案は定例会の最終日に全会一致で可決しました。



(図) 議会最終日に提案説明をしました。

### 米軍機 CV-22(横田基地配備)墜落事故

11月29日、鹿児島県屋久島沖に米軍輸送機 CV-22 オスプレイが墜落しました。横田基地に配備され、日頃から八王子市上空を2~3機編隊で低空飛行しているうちの1機です。目撃情報によると、突如片方のエンジンが火を吹き海へ落下したそうです。同機体は飛行機とヘリコプター両方の特性を併せ持つ構造から、操縦が複雑で故障も多いので国内を飛ばないようにと抗議の声が上がっていました。同型機は現在全世界で飛行停止となっていますが、基地と隣り合わせの生活の危険性を再認識しました。

ニュースに対するご意見や感想、市政相談は下記まで気軽にお寄せください。後援会の加入、ポスター掲示の御協力、ポスティングなどのボランティアも随時募集しています。

発行・問合せ先：森ヨシヒコ後援会  
〒193-0804 東京都八王子市清川町 19-10  
Tel: 070-5580-6844  
Fax: 042-698-5013  
ホームページでの発信も行っています。  
Email: info@moriyoshihiko.net  
WEB: <https://www.moriyoshihikohachioji.com/>

